



長崎市立矢上小学校 学校だより 『笑顔が花咲く矢上小』

合い言葉「安全安心で楽しい学校」

もっと！よく学び よく遊べ」

令和7年5月30日

NO. 13

校長 白水 聡

運動会の感想

前号の運動会編で、さっそくQRコードから感想を寄せていただきました。まことに勝手ながら一部抜粋して紹介させていただきます。

- ・学年最後の6年生の代表挨拶がとても素晴らしかったです。覚えた言葉を言っている感じがなく、まるで今思ったことをそのまま自分の言葉ですらすらと言っているような話し方でした。きっと挨拶の練習もたくさんして、自分の言葉で上手く表現できていたんだと思います。大人でも見習わないとなと思うほど、感心しました。
- ・5年生の競技で、1年生と手をつないで走る競技、早くゴールしたい気持ちを抑えつつ、1年生のペースに合わせて走っている5年生、とても微笑ましくて、頼もしくて・・・。
- ・数ヶ月前まで園児だった1年生。ダンスは、とても可愛らしく、かっこよかったです。短期間でここまでダンスを教えて下さった先生方は大変だったのだと思います。6年生のソーラン節はとても感動しました。

ほかにも「運動会の歌が元気いっぱいよかった」など、たくさんの温かい声をいただいています。きっと子供たちや先生方の励みになることでしょう。

クラブ活動

5月22日には、クラブ活動の編成会が行われました。4～6年の児童で構成され、今年はイラスト・読書・手芸・卓上ゲーム・卓球・バスケットボール・バドミントン・ソフトテニス・サッカー・音楽の全10種類のクラブ活動が立ち上がりました。

文科省の学習指導要領（特別活動編）には、その内容が次のように示されています。

学年や学級の所属を離れ、主として第4学年以上の同好の児童をもって組織するクラブにおいて、異年齢集団の交流を深め、共通の興味・関心を追求する活動を行うこと。

- (1) クラブの計画や運営
- (2) クラブを楽しむ活動
- (3) クラブの成果の発表

自分で好きなクラブを選んで、異学年の人たちとともに活動することで、集団活動に自主的・実践的に取り組み、人間関係をよりよくしたり、集団への所属感や連帯感を養ったりすることにつながるものです。

月に1回程度、木曜日の午後から行われます。

ぜひこの機会に、たくさんの人と話したり、活動したりして、交流の輪を広げてほしいと期待しています。

